



命を守る行動を！

高向自主防災委員会主催の防災訓練が、2月10日高向小学校運動場で実施され、高向自主防災委員、校区防災委員、防災リーダー、民生委員・児童委員（6人）計44人が参加しました。

自衛隊員として阪神・淡路大震災や東日本大震災の災害復旧に従事していた、市役所危機管理課の近森久主氏からの講話は、実体験をもとにしたもので、毎日見聞きする能登半島地震の様子が生々しい今、おのずと引き込まれていく内容でした。



近森氏の話聞く参加者たち



マンホールトイレを組み立てる近森氏と防災委員

〈参加者のメモ〉

- 近い将来、河内長野市では震度6強の地震が起こると予想されており、古い木造家屋は1階部分が壊れやすい。タンスなどの大きい物の近くで寝ない。土砂崩れ・崖崩れの心配がある場所は、逃げ場所を確認しておく。
- 震災直後の捜索は、ヘリコプターで探すので被災者を見つけるのは難しい。被災者自信が知らせる手段を考える。
- 自治会の日頃からのネットワークがある地域は、被災者の安否確認や被災者が必要としている物資の配布などがスムーズに進んでいる。

〈参加者の声〉

- マンホールトイレの設置実演や防災倉庫の保管品を確認しました。マンホールトイレは、防災倉庫に保管されているので、比較的早期に設置できると思いました。また、想像よりも衛生的で使いやすそうだったので安心しました。
- 「ライフラインは1か月くらい止まることを覚悟して！」と話された。防災倉庫の中にはいろいろな物がたくさんあったが、大規模災害が起きると一瞬でなくなると思う。個々で備える必要性を痛感した。
- 日頃からのコミュニケーションが大きな鍵を握っていると感じました。そのためにも、地域に関心を持ちながら生活することが大切だと思いました。



マンホールトイレの中



「稲むらの火の館」に行ってきました

—— 日市地区民生委員児童委員は 2
—— 月 17 日（土）、日帰り研修で和
—— 歌山県有田郡広川町にある「稲
むらの火の館」に行ってきました。民生委
員・児童委員 15 人、社協職員 2 人の計
17 人が参加しました。

そこには安政地震（1854 年 11 月 5
日※1）が発生し、それによる津波が襲来
した時に、刈り取ったばかりの稲むら※2
に火を放ち村人の避難路を誘導して多く
の人命を救ったという実業家「濱口梧陵」
（はまぐちごりょう）の記念館や津波
防災教育センターなどがありました。

その時の実話を下にして作られた 3

D 映像「稲むらの火」や、展示品などで改めて津波の怖さと津波襲来時の「即避難」の重要性などを知りま
した。

参加者のひとは「（津波が来たら）まずは自分の命を守ることと（事前に）家族で話し合っておくこと
が大切ですね」と感想を述べていました。



「稲むらの火の館」前での記念写真（中央の銅像は「濱口梧陵翁之像」）

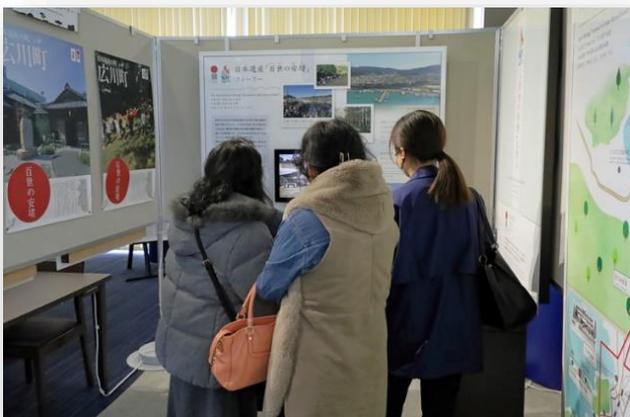
※1）11 月 5 日は 2015 年国連総会にて「世界津波の日」に制定されました。

※2）積まれた稲たば



↑ 館内の展示品の一部

↑ ↓



展示パネルに見入る参加者





親子でゆったい!

河内長野市民生委員児童委員協議会は 3 月 3 日、イズミヤゆいテラスで子育てサロン「みじか」を開催し、11 組 29 人の親子が来場しました。このイベントは、子育て中の保護者に地域の子育て応援団である民生委員・児童委員の存在を知ってもらい、子育てに関する情報提供を行うことを目的としており、通算で 4 回目の開催でした。

当日は、受付や会場設営、ゲームコーナーと折り紙コーナーの運営などで 5 地区の委員 13 人、児童部会から 4 人、ロール紙芝居を上演する主任児童委員 8 人、河内長野おもちゃ病院のドクター 6 人、あいっくスタッフ 1 人が参加しました。午前 10 時のオープンと同時に約 1 時間、来場者たちは「しばふひろばは

らっぱ」でお気に入りのおもちゃで遊んだり、ゲームをしったりしていました。11 時前にはロール紙芝居上演の館内放送が流れ、来場者たちは大多目的室へ移動して『ねずみの嫁入り』に見入っていました。富田林市から親子 4 人で参加した母親は「あいっくで今回のイベントを知りました。3 歳の長女は折り紙と紙芝居を、1 歳の長男は積み木を楽しんでいました。また来たいと思います」と感想を述べていました。

終了後、吉田妙子会長は「事前に折り紙を作ってくれた児童部会と前日から設営と練習を重ねた主任児童委員部会、運営に関わってもらった委員のみなさん、お疲れさまでした。前回よりも小規模でしたが、来場した子どもたちも保護者も日曜日のひとときをゆったりと楽しむことができたと思います。令和 6 年度もこのイベントは継続して行く予定です。これからも協力をお願いします」と話していました。



わなげを楽しむ子どもを見守る委員たち



4月から5月の予定

令和6年4月3日	水	13:00~	会長副会長会議	社会福祉協議会会議室
令和6年4月10日	水	10:00~12:00	心配ごと相談	社会福祉協議会会相談室C
令和6年4月10日	水	13:00~	地区委員長会議	社会福祉協議会会議室
令和6年4月16日	火	10:00~	父母の会総会	キタバあかみね
令和6年4月24日	水	10:00~12:00	心配ごと相談(みじかサロン)長野	にぎわいプラ座
令和6年4月25日	木	13:00~	児童部会幹事会	社会福祉協議会会議室
令和6年5月1日	水	13:00~	会長副会長会議	社会福祉協議会会議室
令和6年5月8日	水	10:00~12:00	心配ごと相談	社会福祉協議会会相談室C
令和6年5月8日	水	13:00~	地区委員長会議	社会福祉協議会会議室
令和6年5月22日	水	10:00~12:00	心配ごと相談(みじかサロン)天見	天見公民館
令和6年5月31日	金	13:30~	民生委員大会・民児協大会	ラプリーホール小ホール